

～プロフィール～

第12代津軽三味線日本一

杉本 雅人

(すぎもと まさと)

1988年5月 北海道八雲町出身

11歳のころ、ザ・ドリフターズの津軽三味線コントの影響で津軽三味線を始める。

2009年 青森県弘前市の民謡酒場「ライブハウス山唄」で津軽三味線の修行。

2011年 地元北海道に戻り、津軽三味線教室を開く。

2013年 東日本大震災被災地慰問公演に参加。

2014年～2019年 5回にわたり、地元でチャリティーコンサートを開催。

2015年・2018年 第9回、第12回津軽三味線日本一決定戦「日本一の部」の唄付け部門にて、二度の優勝。

2022年5月 第16回津軽三味線日本一決定戦の最高部門「日本一の部」において、
曲弾き唄付け両部門ともに優勝し、第12代津軽三味線日本一の称号を得る。

10月 地元で日本一受賞記念コンサートを開催。

八雲町より特別表彰を受賞

日本一受賞記念CD「杉本雅人第12代津軽三味線日本一 -雅 MIYABI-」発売

2023年 函館市民会館大ホールにてコンサートを開催。（北海道函館市）

2024年 飛鳥II 竿燈・ねぶた祭クルーズ「津軽民謡コンサート」にて演奏。（横浜港→青森港）

2025年 芸道25周年記念チャリティーコンサートを開催。（北海道八雲町）

2026年8月29日 函館市芸術ホールにてコンサートを開催予定（北海道函館市）

現在も、津軽のかまり（におい）を大事にしながら、北海道内外で活動中。